

## 2008年度

科目名  ゼミナールI	対象学科・学年 人間人社3回生	担当者 田沢 晶子
<b>授業テーマ</b> 人間心理について臨床心理学的側面から探求することを目的とします。		
<b>授業の概要と目標</b> 基本文献の講読を通して、臨床心理学・心理療法の知識を身に付けます。また学術論文の講読を通して、さまざまな心理臨床の研究に触れ、その手法を学び取ってください。このゼミでは、各自が文献を読み、まとめて発表し、発表内容についての意見交換を行なう形式で進めます。		
<b>評価方法</b> 授業態度、出席、ゼミ発表、レポートなどにより総合的に評価します。		
テキスト 自分の心からよむ臨床心理学入門 カウンセリングの実際問題	著者 丹野義彦 河合隼雄	出版社 東京大学出版会 誠信書房
参考書 カウンセリングの話	著者 平木典子	出版社 朝日選書
<b>授業スケジュール・内容</b> 1～15回までは、臨床心理学の知識を深め、さまざまな心の問題とそれに関するアプローチ、心理療法の実際を学びます。また、こちらから提示した学術論文の講読を通して、心理臨床の研究にはどのようなものがあり、どのように行なわれるかについて学びます。  1. オリエンテーション 2. 基本文献の講読・まとめ・発表 3. 基本文献の講読・まとめ・発表 4. 基本文献の講読・まとめ・発表 5. 基本文献の講読・まとめ・発表 6. 基本文献の講読・まとめ・発表 7. 基本文献の講読・まとめ・発表 8. 基本文献の講読・まとめ・発表 9. 基本文献の講読・まとめ・発表 10. 学術論文の講読・まとめ・発表 11. 学術論文の講読・まとめ・発表 12. 学術論文の講読・まとめ・発表 13. 学術論文の講読・まとめ・発表 14. 各自の研究テーマの方向性について報告 15. 各自の研究テーマの方向性について報告  これらを踏まえ、16～30回は各自の研究テーマについて、関連する文献を探しまして発表していきます。 発表内容について意見交換を行ない、人間心理について理解を深めます。  16. 夏休みの課題 17. 研究の方法 文献研究と調査研究 18. 研究テーマの設定の方法 19～29. 各自分が興味を持った研究テーマに文献探し・要約を発表 30. まとめ 卒論へむけた研究テーマを報告		